



第17号

港北区体育指導委員
連絡協議会広報紙

活き生き体指

KOHOKU

No.17
平成14年3月20日発行
発行者
港北区体育指導委員連絡協議会
編集
港北区体指協広報委員会
事務局
横浜市港北区大豆戸町26-1
横浜市港北区役所地域振興課内
☎ 045-540-2240
FAX 045-540-2245

第17回港北駅伝大会

開催日：平成14年1月20日（日） 会場：鶴見川河川敷

港北区体育指導委員連絡協議会
駅伝委員長 酒井 勲

第17回港北駅伝大会が1月20日（日）快晴のもと開催されました。9時スタートの一般男子、一般・高校女子、高校男子の計31チームと、11時スタートの連合町内会、中学男子、中学女子の計51チーム、総勢82チーム、540名の選手が熱戦を繰り広げました。

大会を盛り上げるため、今回は高校の部の参加資格を大幅に広げました。今までは港北区内の高校のみとしていましたが、横浜市全域及び川崎市の高校に参加を呼びかけたところ、区外から10チームの参加申し込みがあり大変ありがたく思いました。ところが、高校男子の部では区外のチームが1位～3位を独占するという結果になり、これには驚きました。この結果をみて区内の高校生が刺激されて発奮してくれればと期待しています。

今回、途中で棄権したチームが1チームありました。駅伝は次の走者に“タスキを渡す”のが使命ですが、身体が不調の時は途中で“リタイア”する勇気を持ってください。無理して身体をこわしたら何にもなりません。

沿道には応援の観衆も大勢いて、鶴見川上流・下流の各折り返しから選手が戻って来ると、順位が上がった、下がったと大いに沸いていました。これまで諸先輩方が

築いてこられたこの大会をさらに向上させ、盛り上げていきたいと思えます。最後になりましたが、大会に御協力くださった区役所、港北区陸協の皆様をはじめ、関係者の方々に感謝申し上げます。



▲大勢の選手が健脚を競いました



◀ガッツでゴール!!

第17回港北駅伝大会記録

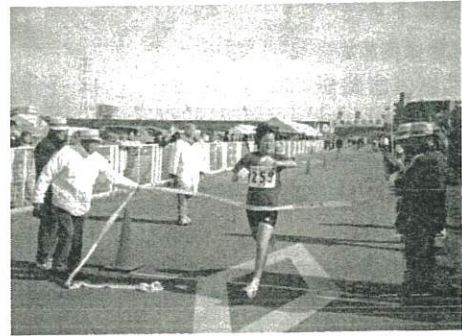
部別	連合町内会の部	一般男子の部	一般・高校女子の部	高校男子の部	中学男子の部	中学女子の部
参加チーム数	16チーム	13チーム	3チーム	15チーム	25チーム	10チーム
区間	9区間	6区間	6区間	6区間	6区間	6区間
距離	24km	24km	24km	24km	16km	16km
優勝	太尾連合A 1° 31' 08"	さくらRC 1° 25' 33"	法政大学女子高校 1° 46' 02"	横浜高校 1° 19' 28"	大綱中陸上部A 0° 55' 03"	大綱中陸上部A 1° 07' 27"
準優勝	新羽すこやか 1° 32' 06"	水道局北走会 1° 28' 12"	橋駅伝同好会 [橋女子高] 2° 16' 13"	県立旭高校陸上競技部 1° 22' 45"	六角橋中陸上競技部B2年 0° 55' 07"	神奈川中 1° 07' 59"
3位	綱島連合チーム 1° 36' 15"	松下通信A 1° 30' 18"	高木学園女子高校 2° 30' 45"	桜丘高校 1° 22' 53"	神奈川中 0° 56' 37"	六角橋中陸上競技部 1° 09' 42"
4位	篠原 1° 37' 33"	横浜好走会 1° 32' 58"	—	日大高校陸上部A 1° 23' 21"	城郷中陸上部 0° 59' 13"	日吉台中バスケ女子A 1° 10' 42"
5位	新吉田 1° 39' 37"	バナボウズ 1° 33' 03"	—	港北高校 1° 23' 28"	日吉台中M-I (ZERO) 0° 59' 57"	日吉台中バスケ女子B 1° 14' 42"
6位	太尾連合B 1° 40' 14"	三菱自販 1° 33' 46"	—	新城高校 1° 24' 07"	六角橋中陸上競技部C2年 1° 00' 36"	城郷中陸上部 1° 16' 16"

第17回港北駅伝大会

連合町内会の部優勝・太尾連合チーム **喜** **び** **の** **声**

昨年(第16回)に続いて第17回大会も優勝することが出来、大変うれしく思います。今回も地域の皆さんの暖かい声援と、一本のタスキを選手一人一人の力で継いで行くという駅伝ならではのチームワークの勝利と言えます。我が太尾連合チームは、2チーム出場で優勝と6位入賞という今迄にないすばらしい成績を収めることが出来、その上4人が区間賞を取り、優勝に花を添えて頂きました。大成功です。あらためて選手の皆さんに感謝したい気持ちです。大会終了後、役員・選手・保護者の皆さんと祝勝会を開いたところ、様々な意見が飛びかい、反省点は次回に生かそうと思います。中でも優勝したことに対しては、チーム編成が良かったのでは、又小学生中心の2ヶ月間に及ぶ強化練習が実ったのでは等々……。祝勝会は時間の経過を忘れる程盛り上がりました。選手の感想の中でユニークなものがあり、いくつか御紹介しますと、

3年男子……毎年代表に選ばれる様練習します。



祝優勝・太尾連合Aチーム

6年女子……中学生になったら大綱中の陸上部に入る。
 高校生男子……大学で箱根駅伝を走りたい。
 祝勝会最後に連合町会長より、新年に入り最初のイベントに優勝とは幸先のいいスタートとなったとお褒めの言葉を頂きました。選手全員来年もこの気持でがんばろうと約束したところです。選手の皆さんのがんばりに期待しよう!! (太尾地区駅伝チーム監督 野本 征治)

▼いっせいに中継点をめざします



▲「お願い!」「まかせろ!」タスキをつなぎます

平成13年度 横浜市体育指導委員大会 神奈川県体育指導委員大会

平成14年1月27日(日)横浜市体育指導委員大会が関内ホールで開催されました。港北区からは14名の体指が永年勤続表彰を受賞し、また退任者2名が感謝状を贈呈されました。式典の後は和太鼓のアトラクションを挟み、横浜FCゼネラルマネージャーの奥寺康彦氏による講演が行われました。

また、2月3日(日)には川崎市教育文化会館で神奈川県体育指導委員大会が開催され、港北区の体指2名が功労者表彰を受賞しました。同時開催でロス五輪体操競技金メダリストの森末慎二氏による講演も行われました。

横浜市体育指導委員永年勤続表彰受賞者

【10年表彰】吉原靖彦(綱島)、田中照久(篠原)

【15年表彰】吉原直(日吉)、及川宜民(日吉)

小谷田作夫(菊名)、三枝恒子(篠原)

樋口照雄(城郷)、坪田政男(城郷)

宇田勇太(新吉田あすなろ)

【25年表彰】白井トシノ(日吉)、酒井勲(綱島)

富川正守(大曾根)、横溝和正(樽町)

小沢正信(菊名)

横浜市体育指導委員連絡協議会感謝状贈呈

【勤続30年以上退任者】伊藤暢博(城郷)

岡野内恭子(大曾根)

【区会長退任者】伊藤暢博(城郷)

神奈川県体育指導委員連合会功労者表彰受賞者

吉原靖彦(綱島)、田中照久(篠原)

大韓民国

韓国は日本と同様、ホスト国としてのプレッシャーを抱えながら、世界の精鋭を迎え撃つことになる。韓国のサッカーも20世紀初頭には朝鮮半島全土に広まり、「国技」として定着するに至った。現在、韓国のKリーグは10チームで完全なプロリーグ。



54年のFIFAワールドカップ™ スイス大会、86年のメキシコ大会は、いずれも最終予選で日本を破っての出場。以来、98年フランス大会まで4大会連続で、アジア予選を突破しており、今大会は5大会連続6回目の出場となる。アジアでは盟主の地位を確立している韓国だが、本大会での勝利はいまだ果たせずにいる。

オランダの名将・ヒディンク監督の戦術が浸透すれば、念願の初勝利はもとより、決勝トーナメント進出も決して夢ではないだろう。

ロシア連邦

H組で1位通過の最短距離にいとわれているロシアと、日本は横浜で対戦する。ロシアのサッカーは、20世紀初頭には国内で最も人気のあるスポーツに成長。ロシア国内リーグは現在16チームで、厳しい冬を避けて3月から11月までの間に行われている。

FIFAワールドカップ™本大会初出場は58年のスウェーデン大会。66年イングランド大会では、最高順位のベスト4に進出している。しかし、90年代は国内情勢の混乱を反映してか、凋落の一途で、初めてロシアの国名で本大会に出場した94年アメリカ大会も、連邦崩壊後の影響で、実力を出し切れないまま大会を去っている。

ところが、旧ソ連時代を含めて9回目の出場となる今大会は、国内組と海外で活躍する選手が見事にブレンドされ、旧ソ連時代を含めて「歴代最強」との呼び声が高い。

エクアドル共和国

エクアドルは南米大陸の北西部に位置し、太平洋に面している。北はコロンビア、南はペルーと国境を接し、人口は約1200万人。観光名所としてガラパゴス諸島が有名。エクアドルとはスペイン語で赤道の意味。言葉どおり、国土を東西に赤道が走っている。南米では「サッカー小国」と位置づけられたエクアドルが悲願のW杯初出場を果たした。今予選では、初めてブラジルを破る金星を挙げた。スターはいないが、主将のアギナガとカビエデスを軸にデルガドが得点を重ねた。カビエデスは99年、セリエAのペルージャで中田と共にプレーした事もある。

～私たちは歓迎・応援します～

2002 FIFAワールドカップ™ 横浜開催を成功させよう！

横浜で行われる一次リーグの3試合に出場する5か国（日本を除く）と共催国である韓国のミニ紹介です。

横浜国際総合競技場試合日程

- 6月9日(日) 20:30～ 日本×ロシア
- 11日(火) 20:30～ サウジアラビア×アイルランド
- 13日(木) 20:30～ エクアドル×クロアチア
- 30日(日) 20:00～ 決勝戦

[特集担当: 横溝(梅町), 小松(新羽), 関谷(高田)]

クロアチア共和国

クロアチアってどんな国？アドリア海の秘宝、神秘に満ちたヨーロッパ最後の秘境、それがクロアチアである。クロアチアはバルカン半島の西の付け根にあり最近では南東のヨーロッパとも呼ばれている。人口470万人で面積は北海道の約7割ほど。W杯初出場は前大会で日本と同組に入り、1-0で勝利を収め決勝トーナメントでルーマニア、ドイツを連破。準決勝でフランスに敗れたものの、オランダを下し3位に入った強豪国である。代表メンバーは、ボバン、スーケル、若手ではセリエAのコヴェントスで活躍するトゥードル等がいって要注目だ。



アイルランド / サウジアラビア王国

横浜での2試合目はE組のアイルランド対サウジアラビア、両チームとも1次リーグの最終戦となる。強豪ドイツがE組で順調に勝ち進み1位を取るとすると、この試合に負けたチームは決勝トーナメントへの進出が絶望的になる。どちらのチームにとっても絶対に負けれない一戦である。両チームの概要とお国柄を紹介する。アイルランドはイギリスの西側に位置する九州の2倍の面積を持つ島国、人口は横浜市より少し多い375万人、スポーツはサッカーよりラグビーが人気で国際試合での実績も上である。過去の成績は90年イタリア大会でベスト8入りしている。チームの見所はMFロイ・キーンとFWロビー・キーン



のダブル・キーンの活躍、ユニホームは緑。一方、サウジアラビアはアラビア半島の5分の4の面積を占める石油産出国、石油の確認埋蔵量は世界一、人口は2000万人。過去の成績は94年アメリカ大会でベスト16、今大会で3大会連続出場になる。注目の選手はサミ・アル・ジャバー、ユニホームは白。前回のアジア・カップの決勝戦では日本とサウジアラビアが対戦、日本が優勝したことを覚えている方が多いと思う。アジア勢として決勝トーナメント進出を果たして欲しい。



平成13年度 港北区体育指導委員研修会

開催日：平成13年12月9日（日）
 15:00～17:00研修会
 17:00～19:00懇親会
 会場：港北区役所1・2号会議室
 参加者：港北区体育指導委員71名

港北区体育指導委員連絡協議会
 会長（企画研修委員長） 小沢 正信

港北区体育指導委員の研修会を12月9日に開催しました。この研修会は体指の資質向上を目指すために毎年開いているもので、企画研修委員会で検討・協議を重ね、研修内容を決定します。これまでに、さわやかスポーツやストレッチ実技講習、スポーツ指導やスポーツ安全管理に関する講演、スポーツマッサージ研修等の内容を実施してきました。

今回の研修会は、各地区の体指活動の報告や経験談、苦労話等を提起し今後の活動の参考にする目的で、区内13地区の発表とそれに対する質疑応答形式で行われました。皆さんが日頃から真剣に活動に取り組んでいる姿が発表内容や資料の豊富さからうかがわれました。各地区の特色ある活動・行事の紹介により、実りの多い情報交換の場になったのではないかと思います。

ただ、区内全地区の発表としたために1地区あたりの発表時間が短くなってしまい、質問の時間がほとんど取れなくなってしまったこと等、いろいろと反省点がありました。時間的、回数的に許されるならば、発表地区やテーマを2、3地区に絞って中身を深く掘り下げる方法もあるのではないかと思います。

現在、長引く不況、急速な少子高齢化、余暇時間の増大、スポーツ離れが進む等々、我々の生活様式・環境は変化しています。いかにスポーツに目を向かせるかと考

えた時、今が絶好のチャンスかと思われま。港北区体指の活動で回を重ねてきましたペタンク大会やグラウンドゴルフ大会でも、参加者のゲームに対する関心の深さや技術の向上には目を見張るものがあります。各種行事・大会を運営するうえで我々体指も大いに努力し研修していかなければならないと思います。

今回の研修会を終えて感じたのは、有識者やスポーツ経験者の講義ももちろん有意義ですが、現場で活動する我々にとって身近な生の情報は必要不可欠であるので、地域での行事や出来事を情報交換し合い、作り上げていく「手作り」の研修会もいいなということです。

今回の研修本当にお疲れさまでした。



▲OHPや模造紙を使つての発表もありました



▲各地区の発表を真剣に聴きます



▲懇親会でも発表内容についての質問が飛び出しました

.....

編集後記

23期より広報委員会に入り緊張いっぱいのスタートでしたが、他の地域の方々の活発な意見のやりとりや情報交換等楽しい雰囲気になんげ慣れて来たこのごろです。2002年は冬季オリンピックあり、ワールドカップサッカーありと期待いっぱいの年です。

喜んでもらえる事、楽しい事、身体に良い事等いっぱい企画して情報満載で楽しく見やすい広報紙にして、皆様にちゃんと読んで頂ける様なものを作っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

(新人広報委員S)